

今年も多くの方が参加しました！

親と子の統計教室実施報告

令和7年7月7日（日）下松会場の様子です！

みんな真剣にとりこんでいますね☆



講師は周南市教育委員会の鬼武優一郎先生です。おととしから講師を務めていただいております、今回もとても分かりやすく、丁寧にご指導くださいました。

アシスタントは下松市立久保小学校の奥田 厳文先生です。

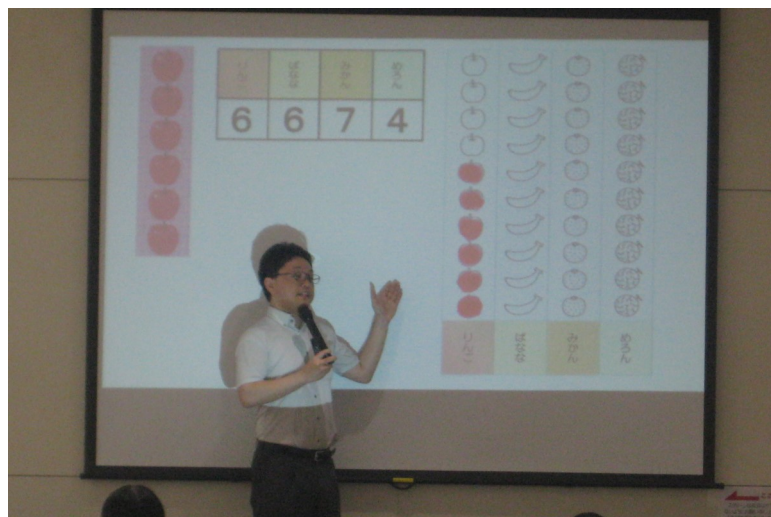


午前の部（小学校1～3年生）

午前の部は24組51人の児童とその保護者のみなさんが参加しました。たくさんの参加者で、会場はとてにぎやかでした。

授業が始まるとすぐに先生のお話に取り込まれ、質問に対しても積極的に手が挙がり、楽しい授業になりました。

授業では、テキストの問題を解いたり、参加者からアンケートを取り、集計をしてグラフを作る練習をしました。



意見を発表します。



親子で一緒に統計グラフの作り方を学びます

午後の部（小学校4～6年生）

午後からは、19組40人の児童と保護者のみなさんが参加し、先生の講義に興味深く聴き入っていました。

高学年の講座では、グラフの重要性を学んだ後、テーマに沿ったアンケートの集計結果をもとに統計グラフを作成する、より実践的な講座を受講しました。



興味深くお話を聞いています。



親子で協力してポスター作りに挑戦しました。



統計グラフコンクールの作品展示

会場内には、前年度の県統計グラフコンクール入賞作品や全国コンクールの作品集などを展示していましたが、作品作りの参考にと、みなさん熱心に見ていました。

授業終了後には、統計グラフコンクール指定規格のB2版画用紙が1枚ずつ配られました。

